

患者さんへ

現在、当施設では日本心血管インターベンション学会と合同で、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

【対象となる方】

当院にて冠動脈インターベンション(冠動脈血行再建治療)、末梢血管インターベンション(上下肢血管血行再建治療)、構造的インターベンション(心臓構造的疾患に対するカテーテル治療)を受けられた患者さん

【研究課題名】

日本心血管インターベンション治療学会内登録データを用いた統合的解析

【研究責任者】

札幌医科大学附属病院 内科学講座 循環病態内科学分野 助教 大友俊作

【研究の目的】

本邦のカテーテル治療の実態を把握できるデータは、現在、存在していない状況です。糖尿病や脂質代謝異常の動脈硬化を促進する疾患の併存状況やカテーテル治療の内容について、患者さんのデータを正確に把握し、収集解析を行い、今後の課題を明らかにし、心疾患の治療をよりよいものにしていくことが目的です。

【利用するカルテ情報・資料】

診断名、年齢、性別、心臓カテーテル検査および治療内容など。なお、この研究を行うことで患者さんに通常診療以外の余分な負担は生じません。

【研究期間及び予定登録数】

病院長承認日より2027年3月31日まで(予定)の間、当院約200例/年

【医学上の貢献】

心疾患の治療実態を把握し、今後これらの治療を必要とする患者さんに対して、より適切な治療選択をおこなうことの一助となり、多くの患者さんの治療と健康に貢献できます。

【個人情報の取り扱い】

登録されたデータには、お名前、住所などの個人を特定できる情報については削除し、新たにつけた番号にもとづいて解析を行います。学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象とはしませんので、提供を希望しない場合は、いつでも下記の問い合わせ先にご連絡ください。その場合は、あなたに関わる研究結果は破棄され、診療記録なども、それ以降は、研究目的に用いられることはありません。ただし、あなたから研究対象とはしないでほしいとご連絡を受けた時点で、既に、研究結果が論文などに公表されている場合や研究データの解析が終了している場合には、解析結果等からあなたに関するデータを取り除くことが出来ないことがあります。

【問い合わせ先】

〒060-8543 札幌市中央区南1条西16丁目
札幌医科大学附属病院 内科学講座 循環病態内科学分野
本研究責任者 大友 俊作
平日 Tel (011) 611-2111 内線 32250 (教室)
休日 Tel (011) 611-2111 内線 32320 (5階南病棟)